

この資料は、この商品の全ての事項を記載したものではありません。ご検討、お申込みに際しては、「商品概要」「契約締結前交付書面(契約概要／注意喚起情報)兼商品パンフレット」「ご契約のしおり・約款」「特別勘定のしおり」などを必ずお読みください。

この商品は第一フロンティア生命を引受保険会社とする生命保険です。預金とは異なり、また、元本割れすることがあります。

1.商品等の内容（当社は、組成会社等の委託を受け、お客さまに商品の販売の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	ダブル・フロンティア 年金原資確定部分付変額個人年金保険（通貨指定型）
組成会社(引受保険会社)	第一フロンティア生命保険株式会社
販売委託元	
金融商品の目的・機能	<p>【目的】 大切な資産を、「定額部分」で一時払保険料(指定通貨建)と同額以上の年金原資額を確保しつつ、「変額部分」でさらなる運用成果の上乗せをめざしながら、将来の年金準備や資産形成ができる変額個人年金保険です。</p> <p>【機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定通貨を、米ドル、豪ドルまたはNZドルより選択いただけます。 一時払保険料は、「定額部分」と「変額部分」に分けて運用します。 定額部分・・・主に「外貨建の債券」で運用し、積立利率で確実にふやします。 変額部分・・・主に「投資信託」で運用し、積極的に収益の獲得をめざします。 運用期間満了時の年金原資額は、「定額部分」のみで一時払保険料(指定通貨建)以上となります。 解約返戻金額の円換算の目標値を設定できます。目標値に到達した場合には自動的に円貨で運用成果を確保します。 運用期間中の死亡給付金額は、一時払保険料(指定通貨建)以上となります。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	<p>この商品は、以下のご意向があるお客さまを念頭に組成しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> まとまった資産を、運用期間中の死亡保障を確保しながら、運用によりふやしたいお客さま 為替変動リスク、投資リスク(変額部分)、金利変動リスク(定額部分)に伴う元本割れを許容できるお客さま
パッケージ化の有無	この商品は、変額保険と定額保険を組み合わせた商品ですが、同じ内容や機能を個別商品の購入により代替することはできません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフの適用があります。ご契約の申込日または一時払保険料を保険会社が受け取った日のいずれか遅い日から起算して8日以内であれば書面により可能です。

- (質問例) ① あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
 ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
 ③ (ターゲット型の商品の場合)目標達成しなかった場合について説明してほしい。

2. リスクと運用実績 (本商品は、円建の元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります)

損失が生じるリスクの内容	<p>【為替変動リスク】 年金原資額、死亡給付金額、解約返戻金額は、為替相場の変動による影響を受けます。 ・ それらを円貨に換算した金額は、一時払保険料の円換算額を下回ることがあります。 ・ 為替レートの変動がなかった場合(契約時の為替レートと同じ)でも、為替手数料分の負担が生じます。</p>																																																												
	<p>【投資リスク (変額部分)】 株式や債券、商品などで実質的に運用されるため、運用実績が、積立金額、死亡給付金額、解約返戻金額などの増減につながります。</p>																																																												
	<p>【金利変動リスク (定額部分)】 解約返戻金額は、市場金利の変動に応じた運用資産(債券など)の価値の変動を反映(市場価格調整)させます。一般的に市場金利が上昇すると債券価格は下落するため定額部分の価値は減少し、市場金利が低下すると債券価格は上昇するため定額部分の価値は増加し、解約返戻金額が増減します。</p>																																																												
	<p>【解約時の元本割れリスク】 解約返戻金額は、指定通貨ベースでも一時払保険料を下回ることがあります。</p>																																																												
<p>【参考】 為替レートの騰落率</p>	<p>【米ドル】 最大値 11.5% 最小値▲15.8% 平均値▲1.6% 【豪ドル】 最大値 27.6% 最小値▲16.0% 平均値▲0.8% 【NZドル】 最大値 20.7% 最小値▲14.0% 平均値▲0.6% * 2016年7月～2021年6月までの5年間の各月末における1年間の騰落率 * Bloomberg データをもとに作成</p>																																																												
<p>【参考】 過去の運用実績 (変額部分)</p>	<p>【特別勘定の基準価額の騰落率】 (前提) 設定日: 2014年7月1日(米ドル)、2014年2月3日(豪ドル)、2015年10月1日(NZドル) 基準日: 2021年6月末時点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">米ドル建</th> <th colspan="6">騰落率</th> </tr> <tr> <th>1ヵ月</th> <th>3ヵ月</th> <th>6ヵ月</th> <th>1年</th> <th>3年</th> <th>設定来</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1.34%</td> <td>14.95%</td> <td>36.83%</td> <td>114.37%</td> <td>75.66%</td> <td>85.69%</td> </tr> </tbody> </table> <p>* この特別勘定は米ドル建のため、騰落率も米ドル建ベースにより表示しています。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">豪ドル建</th> <th colspan="6">騰落率</th> </tr> <tr> <th>1ヵ月</th> <th>3ヵ月</th> <th>6ヵ月</th> <th>1年</th> <th>3年</th> <th>設定来</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1.43%</td> <td>15.04%</td> <td>36.86%</td> <td>111.88%</td> <td>67.86%</td> <td>94.48%</td> </tr> </tbody> </table> <p>* この特別勘定は豪ドル建のため、騰落率も豪ドル建ベースにより表示しています。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">NZドル建</th> <th colspan="6">騰落率</th> </tr> <tr> <th>1ヵ月</th> <th>3ヵ月</th> <th>6ヵ月</th> <th>1年</th> <th>3年</th> <th>設定来</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1.44%</td> <td>15.84%</td> <td>37.47%</td> <td>103.37%</td> <td>65.05%</td> <td>75.03%</td> </tr> </tbody> </table> <p>* この特別勘定はNZドル建のため、騰落率もNZドル建ベースにより表示しています。</p> <p>* 上記は、過去の一時点の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。 直近の実績は、第一フロンティア生命ホームページの運用レポートをご参照ください。 (URL) https://www.d-frontier-life.co.jp/customer/fund/index.html * 該当する商品名または代理店名を選択してください。</p> 	米ドル建	騰落率						1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来		1.34%	14.95%	36.83%	114.37%	75.66%	85.69%	豪ドル建	騰落率						1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来		1.43%	15.04%	36.86%	111.88%	67.86%	94.48%	NZドル建	騰落率						1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来		1.44%	15.84%	37.47%	103.37%	65.05%	75.03%
米ドル建	騰落率																																																												
	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来																																																							
	1.34%	14.95%	36.83%	114.37%	75.66%	85.69%																																																							
豪ドル建	騰落率																																																												
	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来																																																							
	1.43%	15.04%	36.86%	111.88%	67.86%	94.48%																																																							
NZドル建	騰落率																																																												
	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来																																																							
	1.44%	15.84%	37.47%	103.37%	65.05%	75.03%																																																							
<p>【参考】 解約返戻金推移(率)</p>	<p>「設計書」をご確認ください。</p>																																																												

* 損失が生じるリスクの内容についてくわしくは、「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報) 兼 商品パンフレット」の注意喚起情報「変額部分の投資リスクについて」「解約する場合のリスクについて」「為替リスクについて」に記載しています。

- (質問例) ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
 ⑤ この商品は元本が保証されているか説明してほしい。
 ⑥ 為替レートの変動と損失がどのように関係するのか説明してほしい。
 ⑦ 金利の変動(定額部分)と損失がどのように関係するのか説明してほしい。
 ⑧ 運用実績の増減(変額部分)と損失がどのように関係するのか説明してほしい。
 ⑨ 過去の運用実績ではなく、保険商品としての機能やメリット(デメリット)について説明してほしい。

3. 費用（本商品の購入または保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 (販売手数料など)	【保険期間中にかかる費用】 ①変額部分 ・ 保険契約関係費…特別勘定の資産総額に対して年率1.85% ・ 資産運用関係費…信託報酬は、投資信託の純資産総額に対して年率0.22%(税込) * 上記の信託報酬のほか、信託事務に関する諸費用、監査費用、有価証券・金融派生商品の取引にかかわる費用および消費税などを間接的に負担していただきます。なお、売買委託先、売買金額などによって手数料率が変動するなどの理由から、これらの具体的な数値や計算方法は表示しておりません。記載の信託報酬は2021年8月現在の数値であり、運用会社により将来変更される場合があります。 ②定額部分 積立利率の計算にあたって、ご契約の締結・維持などに必要な費用および死亡給付金を支払うための費用の率をあらかじめ差し引いております。
継続的に支払う費用 (信託報酬など)	
運用成果に応じた費用 (成功報酬など)	ありません。

* 上記以外に生じる費用を含めてくわしくは、「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報) 兼 商品パンフレット」の注意喚起情報「お客さまに負担していただく諸費用」に記載しています。

(質問例) ⑩ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。

4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

- ・ 解約はいつでも可能です。
- ・ 運用期間(積立利率保証期間)中に解約する場合、解約控除(契約日からの経過年数に応じて、基本保険金額に対し8.5%~0.9%)や、運用実績の増減(変額部分)、市場金利の変動(定額部分)の影響により、解約返戻金額は指定通貨ベースでも一時払保険料を下回ることがあります。
- ・ 解約返戻金を円で受け取る場合、為替レートの変動の影響を受けるため、一時払保険料(円換算額)を下回ることがあります。

* くわしくは、「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報) 兼 商品パンフレット」の契約概要「解約返戻金額について」に記載しています。

(質問例) ⑪ 私がこの商品を解約した場合、解約控除、運用実績の増減、市場金利の変動、為替レートの変動が解約返戻金にどのように影響するのか説明してほしい。

5. 当社の利益とお客さまの利益が反する可能性

当社がお客さまにこの商品を販売した場合、当社は、販売時のコンサルティングや契約後の維持管理業務等の対価として、この商品の組成会社である第一フロンティア生命から以下の手数料をいただきます。

【運用期間 10 年】

- 契約時手数料 : 一時払保険料に対して、4.00%
- 継続手数料 : 積立金額に対して、年率 0.60% (支払期間最長 7 年)

【運用期間 5 年】

- 契約時手数料 : 一時払保険料に対して、3.00%
- 継続手数料 : 積立金額に対して、年率 0.10% (支払期間最長 5 年)

当社は、この商品の組成会社等との間で資本関係等の特別な関係はありません。

当社の営業員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

* 手数料について詳しくは、「商品概要」に記載しています。

* 利益相反の内容とその対応方針については、当社ホームページ「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」の「④ 利益相反の適切な管理」をご参照ください。

(URL) <https://www.smbcnikko.co.jp/customer/index.html>



(質問例) ⑫ あなたの会社が高得手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6. 租税の概要 (NISA、つみたてNISA、iDeCo の対象か否かもご確認ください)

- 一時払保険料 : 一般の生命保険料控除の対象となります。
- 死亡給付金 : ご契約者と被保険者が同一人の場合、相続税の対象となります。
- 解約返戻金 : 解約返戻金額から一時払保険料を差し引いた金額が、契約日からの経過年数により「源泉分離課税」または「所得税(一時所得) + 住民税」の対象となります。
- 年金受取 : 「所得税(雑所得) + 住民税」の対象となります。

* NISA、つみたてNISA、iDeCo の対象とはなりません。

* くわしくは、「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報)兼 商品パンフレット」の注意喚起情報「税務のお取扱い」に記載しています。

* ここに記載の税務のお取扱いは 2021 年 8 月現在のものです。法令改正などにより税務のお取扱いが変更となった場合には、変更後の内容が適用されますのでご注意ください。また、個別のお取扱いについては、税理士などの専門家または所轄の税務署にご確認のうえ、ご自身の責任においてご判断ください。

7. その他参考情報 (契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください)

第一フロンティア生命が作成した「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報) 兼 商品パンフレット」

(URL) <https://www.d-frontier-life.co.jp/products/index.html>

* 該当する商品および金融機関代理店を選択してください。

